

報道関係 各位

※このリリースは複数の部署にお送りしています

2014年6月16日

図書館は知のワンダーランド

明治大学の図書館は4つのキャンパスで 特色ある企画を随時開催！

「知の拠点」としての役割を担う大学図書館。明治大学では、学生の図書館活用を促進するために、正課授業に「図書館活用法」(※)を取り入れるほか、学習サポートや情報リテラシー教育などの講座やイベントを、4キャンパスの図書館で年間約200本実施しています。資料探しのコツやレポートの書き方などすぐ役立つ講座や、仲間づくりを兼ねたイベントなど、各キャンパスの特色に合わせた企画で学生たちの多様な活動や学びを支援しています。

明治大学は、駿河台キャンパスの「中央図書館」をはじめ、2012年に和泉キャンパスに新設された「和泉 図書館」など各キャンパスに図書館を有し、総計で約250万冊を超える蔵書、3万7千種類の雑誌、国内外の様々な外部データベース、電子ジャーナル、CD-ROMなどの学術資料を収蔵しています。

(※)図書館の活用を教育課程に組織的・継続的に取り込み、必要な情報リテラシーの習得と向上の機会として「学部間共通総合講座」の中にある授業。(半期単位2)。2000年度から実施され、2007年度に特色ある教育支援プログラム(特色 GP)に採択された。

6～7月のイベント一例

◆**中野図書館**：【ゼロから学ぶレポートの書き方講座】6月2日(月)～20日(金) ※回により開催時間が異なる
レポートを書くのに何から手をつければいいのか悩んでいる人に、3つのステップで基本を指南。

STEP 1/文献収集の基本 STEP 2/各種情報の探し方 STEP 3/体験！レポート作成

◆**中央図書館**：【月末たそがれ塾】 毎月末金曜日 第5回 6月27日(金) 17:45～19:15

論文テーマの着眼法や文献探索術、文章の書き方を学べる「月末たそがれ塾」を、毎月末の金曜日夕刻に開催。長年様々な資料に接して執筆してきた講師が具体例に基づき説明。

◆**和泉図書館**：【行ってみたいくなる図書館シリーズ NO.3 アジア・アフリカ・オセアニア】

7月2日(水)19:00～20:40 ビブリオバトルの図書館版。講師が実際に行ったことのあるお勧めの図書館を紹介し、参加者が行ってみたいと思った図書館に投票。

◆**生田図書館**：【ココロスパ ～ココロのスパで癒しのスパイス、プラスしてみませんか？～】

毎週木曜日昼休み 様々な分野の教員が「話手」となり、「ちょっと面白い話、いい話、気になる話」で「ココロ」に「スパイス」の刺激と、さわやかな「スパ」気分を提供。普段の授業とは違った教員の話聞けるのも人気。

【参考】各キャンパスの特色と図書館の特徴

中央図書館/駿河台キャンパス

世界的な研究機関として確立するとともに、高度専門職業人養成をリードしていくために「世界に発信する大学」を目指す。

リバティタワーの片翼に2001年に開館。学生・院生のみならず、校友や山手線沿線私立大学図書館コンソーシアムの各大学の学生、リバティアカデミーの会員の利用も多い。充実した蔵書のほか、「江戸文藝文庫」など特色あるコレクションを数多く所蔵。



中央図書館

和泉図書館/和泉キャンパス

「教養教育」及び「初年次教育」を基本コンセプトとし、豊かな人間性と総合的な判断を涵養するとともに、学びを動機づけ習慣化するための教育プログラムを開発する拠点。

和泉キャンパスのシンボルとして「入ってみたいくなる図書館」を目指し2012年に開館。1日の利用者が改築前の約2倍になる。グッドデザイン賞のほか、優れたサインデザイン作品に贈られる「SDA賞」、優秀な照明施設を顕彰する「照明普及賞」を受賞。



和泉図書館



生田図書館

生田図書館/生田キャンパス

生田の自然環境、立地条件の下で「知を創造し発信するガーデンキャンパス」として、活気あふれる自然科学系(理系)キャンパス。

理工・農学部の1～4年生・大学院生が学ぶキャンパスの生田図書館は、自然科学系の蔵書が中心。2階の「Gallery ZERO」では、貴重な図書や資料の展示、明治大学の創造性豊かな研究や授業の成果発表、学習支援講座などを開催している。

中野図書館/中野キャンパス

「国際化・先端研究・社会連携」の拠点として、国際化、情報化、知識の高度化などによって生じる現代社会の新たなニーズに応えられる人材の育成・輩出を行う。

2013年4月に誕生した中野新キャンパスと同時にオープン。メタリックを基調とした先進的イメージで、集中して勉強ができる快適な空間を提供し、学習サポートをはじめとした様々なイベントを行っている。



中野図書館